

大阪大学蛋白質研究所セミナー・ 大阪大学未来研究イニシアティブ・グループ支援事業講演会 「拡がる質量分析の世界」

日時：11月15日（金） 9：00～17：10

場所：ホテル阪急エキスポパーク (<http://www.hankyu-hotel.com/hotel/hhexpopark/>)

- 9:00-9:10 挨拶 豊田岐聡（大阪大学大学院理学研究科）
- 9:10-9:40 深化を遂げる質量分析牽引型プロテオーム解析
石濱 泰（京都大学薬学研究科）
- 9:40-10:10 生理活性ペプチドの de novo sequencing: 現状と課題
宮下 正弘（京都大学農学研究科）
- 10:10-10:40 コーヒーブレイク
- 10:40-11:10 イオンモビリティを用いた生体分子の構造解析
岩本 賢一（大阪府立大学大学院理学系研究科）
- 11:10-11:40 質量分析による脂質メタボロミクスの実際
馬場 健史（大阪大学大学院工学研究科）
- 11:40-12:10 MULTUM で切り拓くオンサイトマスマスペクトロメトリー
豊田 岐聡（大阪大学大学院理学研究科）
- 12:10-13:30 昼食
- 13:30-14:00 局所絶対年代分析で拓く太陽系年代学の新展開
寺田 健太郎（大阪大学大学院理学研究科）
- 14:00-14:30 保健衛生・環境分析における質量分析と期待される役割
山本 敦史（大阪市立環境科学研究所）
- 14:30-15:00 キャピラリー電気泳動 / 質量分析を用いた生体分子分析
原田 和生（大阪大学大学院薬学研究科）
- 15:00-15:30 コーヒーブレイク
- 15:30-16:00 機能性ナノ粒子を用いた低分子化合物のためのレーザー脱離イオン化質量分析法
川崎 英也（関西大学化学生命工学部）
- 16:00-16:30 投影型イメージング質量分析装置の開発
青木 順（大阪大学大学院理学研究科）
- 16:30-17:00 蛋白質の機能構造解析における質量分析の役割と展望
高尾 敏文（大阪大学蛋白質研究所）
- 17:00-17:10 Closing Remarks 高尾敏文（大阪大学蛋白質研究所）

世話人：豊田岐聡（大阪大学大学院理学研究科） 高尾敏文（大阪大学蛋白質研究所）

連絡先：高尾敏文（大阪大学蛋白質研究所） E-mail:tak@protein.osaka-u.ac.jp